

介護崩壊防ぐ対策を

介護ユニオン・ホンス

人材確保など県要請

介護士らでつくる自治労連「しまね介護福祉ユニオン・ボンス」(湯浅恒子委員長)は9日、県に対し、新型コロナウイルス感染症の対応に迫られている介護現場の切迫した状況を訴え、「介護崩壊」を防ぐために人材確保などの抜本的対策を要請しました。日本共産党の尾村利成、大国陽介の両県議が同席しました。

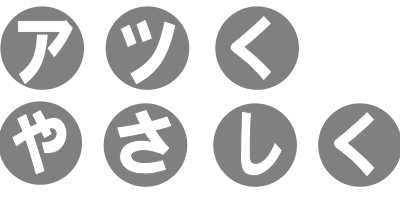
参加した介護福祉士やヘルパー、看護師らは「自分がコロナに感染し、利用者者に感染させてしまわ

核兵器禁止条約にサインする政府を

3年前の7月、核兵器禁止条約の国連会議に現職国会議員として参加し、採択の瞬間の

大平よしのぶ

前衆議院議員



「被爆者がいたからこそ、この条約が可能になった」(南アフリカ)、「市民社会は強力な条約を作る上で重要な貢献をした」(ブラジル)——会議で各国政府代表が共通して述べていた被爆者への感謝と敬意、市民社会への賛辞の言葉も思い起こしながら、この歴史的瞬間を今一度かみしめています。

条約は前文で核兵器の非人道性を鋭く告発し、核兵器が再び使用

雲南市議選 結果

上代和美

雲南市議選(定数19)が15日投票開票され、日本共産党の上代和美氏(62)が現職の大激戦を制し、2期目の当選を果たしました。

選挙戦では、コロナ禍でくらし切り捨て、自己責任おしつけの政治のあり方が問われていると述べ、「命とくらしを守り、市民に寄り添う市政を一緒につくりましょう」

氏 激戦制し再選

と呼びかけ。▽国保料1世帯1万円の引き下げ▽18歳までの医療費とせめてもの今年度分の学校給食費の無料化▽医療機関への財政支援とPCR検査体制の強化▽鳥獣害対策の抜本的強化などの公約を訴えました。得票率は3・68%。開票結果は次の通り。

上代 和美(現)
880票・18位

「完全な廃絶されること」とだと明記。核兵器の使用はもとより、その開発や実験も威嚇さえも禁止するとし、核大国に対してその手足を強く縛るものとなっています。

アメリカなどが「批准するな」「発効させるな」と必死に各国に圧力をかけるのも、彼らの核戦略が頓挫してしまふことへの恐怖に怯えている姿に他なりません。一部の大国が国際社会を動かす時代は終わった、そんな世界の構造変化をあらためて確信します。

日本政府の転換こそ

いよいよ緊急課題。「もう『どこの国の総理か』とは言わせない」と私が出会った被爆者と交わしたこの約束も必ず果たさねばなりません。(10月27日記)

善を国に要望していく。県として現場ニーズの把握に努めたい」と答えました。



サーロー節子さんと懇談(2017年7月、国連)

くらしと命を守る県政へ

③島根県産米の価格(概算金)の推移(H20年~R2年産)

日本共産党県議団(尾村利成、大国陽介の両県議)が県に対して資料要求し、入手したデータ(資料)について紹介していきます。

●コロナ危機のもと、食料自給率の向上を国政の柱に

新型コロナウイルス感染症拡大で食料の輸出制限に踏み切る国が相次ぐ中、日本の食料自給率が37%である現状の危うさが浮き彫りになっています。食料・農産物は、緊急時だからといってすぐに増産するわけにはいきません。平素から自給率を高める努力を国政の柱に据えるべきです。

●政府備蓄米の大幅買い入れ増など再生産可能となる米価実現を

コロナの影響で外食用需要が急減し、米の過剰在庫によって、2020年度産米価が下落しています。全国の米価動向に大きな影響を与える新潟県産の一般コシヒカリの概算金は、60キロ・14,000円で、昨年より900円引き下げられました。JAしまねの20年産の米の買い取り価格は、コシヒカリでは19年産より300円減の12,600円となりました。(右表参照)

尾村県議は9月県議会の質問で「国に対し、政府備蓄米の買い入れを大幅に増やし、米の非主食用米への転換には主食用米に見合う転換加算を行うこと、需給安定への責任を果たすことなどを求めるべき」「県としても営農意欲をかりたてる積極的な支援策を講じるべき」と要求しました。

鈴木大造農林水産部長は「国は法律に基づき、生産調整の円滑な推進を行うこととされており、引き続き、しっかりとその任に当たっていただきたい」と答えました。

年度	コシヒカリ	つや姫	きぬむすめ	ハナエチゼン
H20年産	12,400	-	11,700	11,700
H21年産	12,400	-	12,000	11,800
H22年度	10,300	-	10,200	10,000
H23年度	12,200	12,000	12,200	11,800
H24年度	14,000	14,200	13,600	13,200
H25年度	12,000	12,200	11,600	11,200
H26年度	8,800	8,800	8,400	8,000
H27年度	10,500	11,000	9,600	9,000
H28年度	12,400	12,800	11,800	11,200
H29年度	12,700	13,100	12,400	11,800
H30年度	12,900	13,300	12,600	12,000
R元年度	12,900	13,500	12,700	12,200
R2年度	12,600	13,400	12,600	12,100

(注)

- 出荷時に概算金を支払い、およそ2年後に精算金を支払(精算金は数百円~千円程度)
- 出荷時に一括して買い取り金を支払(これまでの精算金を加味している)
- 買取価格の精度向上を図るため、仮単価に加え、全国的な作況などをとに12月に追加支払いを行う
- 仮単価に加えて、12月に追加払いを行い、さらに清算可能財源が生じた場合は翌年11月を目途に最終精算金を支払う